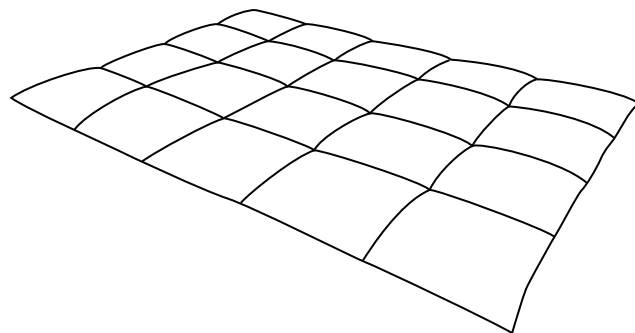




COMFORT GREEN



取扱説明書

羽毛ふとん

もくじ

基本の使いかた	1
使用前のセット方法	1
使用后	1
収納・保管方法	1
メンテナンス	2
ボリューム感が減ってきたと感じたら	2
外干しの方法	2
洗濯・クリーニングについて	2
困ったときは	3
汚れたとき	3
軽いシミ	3
重大な汚れ	3
破損したとき	4
穴があいた	4
糸がほつれた	4
生地が擦り切れた	4
羽毛の臭いが気になるとき	5
臭い(独特の獣臭)の原因について	5
対処法	5

基本の使いかた

取扱説明書

羽毛ふとん

使用前のセット方法

- － 羽毛ふとんに表裏・上下（頭側と脚側）の違いはありません。
- － 汚れや傷みから保護するため、必ずカバーをつけてからご使用ください。
- － カバーは適切なサイズのものを使用してください。
サイズの小さいカバーに羽毛ふとんを詰め込むと、フィット性が失われ、保温性能が著しく低下します。
- － 毛布を使用する場合は、羽毛ふとんの上から掛けるとより保温力が増します。

使用後

使用直後は、湿気や熱が羽毛ふとんの内部に溜まっています。

涼しく風通しの良い場所に広げてしばらく放置し、布団の中に溜まった湿気や熱を逃がしてください。

羽毛ふとんの内部に湿気が溜まったまま収納するとニオイの原因になります。梅雨時期から夏にかけての高温多湿な時期は特にご注意ください。

収納・保管方法

- － 高温と湿気は臭いの原因となるので、なるべく涼しく風通しの良いところに収納・保管してください。
- － 日が強く差し込む部屋や、暑い時期に休館日等でエアコンを停止する場合は、特に注意が必要です。
- － 押入れやクローゼットに収納する際は、湿気の溜まりにくい上段に入れるようにしてください。
- － 下段に長期間保管する場合は、必ず下にスノコを敷いてください。
- － 押入れやクローゼットの中には湿気取りを常備し定期的に交換してください。
- － 布団圧縮袋は羽毛が痛むので使用しないでください。

メンテナンス

取扱説明書

羽毛ふとん

ボリューム感が減ってきたと感じたら

中の羽毛に空気を含ませるイメージでバサバサと振ってください。
ふとんの角側から斜めに持ち上げて振るとより効果的です。

外干しの方法

- － 晴れた日に風通しの良い日陰で片面1時間ずつを目安に干してください。
- － 早朝や夕方は湿度が高くなりやすいので、なるべく午前10時から午後3時（冬場は午後2時まで）の間に干すようにしてください。
- － 日なたに干す場合は、カバーを掛けたままで20分程度に留めてください。
- － 気温の高い夏場は天日干しをしないでください。
- － 湿度の高い日は外に出さないようにしてください。
- － 布団叩きは生地や羽毛を痛めるのでやめてください。

洗濯・クリーニングについて

- － 家庭用洗濯機で洗濯しないでください。
- － クリーニング店に出す場合は、できるだけ布団の丸洗いを専門に行う業者に依頼してください。
- － ドライクリーニングはしないでください。
- － COMFORT GREENの工場メンテナンスを行うことも可能です。
ご希望の場合は担当の営業スタッフまでご連絡ください。

困ったときは

取扱説明書

羽毛ふとん

汚れたとき

軽いシミ

水溶性で範囲が小さく時間が経っていない場合

おすすめの対処法


1. 中性洗剤を水で薄めた液を布に含ませ固く絞く、汚れた部分をトントンと軽く叩きます。
2. 汚れが浮いてきたら乾いたタオルなどの綺麗な部分で吸い取ります。シミが広がるのを防ぐため擦らないようにしてください。
3. 1～2を繰り返した後、水だけを含ませて固く絞った綺麗な布で洗剤を取り除いてください。
4. 最後に乾いたタオルなどで水分を拭き取り自然乾燥させてください。

重大な汚れ

油性のシミ、血液、尿、嘔吐物、強い臭いを伴う場合など

嘔吐物等にウイルスが含まれている可能性がある場合は、直ちに大きなビニール製のゴミ袋に入れて密封し、担当の営業スタッフにご連絡ください。

それ以外の場合は「洗濯・クリーニングについて」の項を参照してください。



困ったときは

取扱
説明
書

羽
毛
ふ
と
ん

破損したとき

初期不良の場合を除き原則として有償での修理または交換となります。

破損の状態によって適切な対処方法をご案内いたしますので、
まずは担当の営業スタッフまでお問い合わせください。

困ったときは

取扱説明書

羽毛ふとん

羽毛の臭いが気になるとき

臭い(独特の獣臭)の原因について

獣臭は、羽毛に残されている油脂分が高温になると溶け出すことによって発生します。湿度が高い環境では、人間の嗅覚が敏感になるため、それが余計に気になってしまうということもあります。

羽毛の油脂分を完全に取り除けば臭いは消えるかもしれませんが、油脂分が全くない状態の羽毛は、脆く、すぐに壊れてバラバラになってしまうため、保温力を保つことができません。

COMFORT GREEN の羽毛ふとんは、専門機関による厳格で適正な検査を通過した羽毛だけを使用しているため、油脂分が多すぎるということはありません。

それでも臭い発生のリスクをゼロにすることはできないので、梅雨から夏場の高温多湿になる時期の収納・保管は特にご注意ください。

対処法

1. エアコン（冷房か除湿）をつけ、部屋の温度と湿度を下げます。
2. 羽毛ふとんを小さく畳んだり丸めたりしながら、内部に溜まっている空気を押し出します。
3. バサバサと振って新しい空気を含ませます。
4. 2～3の手順を数回繰り返します。
5. ハンガーラックや椅子などに掛けてしばらく干します。
6. しばらくたっても解消しない場合は、そのまま冷房か除湿の効いた部屋に広げて24時間以上放置してください。
7. それでも解消しない場合は、クリーニング店に依頼するか、担当の営業スタッフまでご連絡ください。